

神奈川県衛生研究所における病原体検出状況（2023年1月～12月）

1 定点把握疾患における病原体検出状況（神奈川県、茅ヶ崎市、藤沢市）

	2023年	症例数	検出数	検出病原体
ウイルス	インフルエンザ	494	398	AH1, AH3, B
	手足口病	25	21	CV-A2, CV-A4, CV-A16, EVA71, PeVA3, PeVA6, HRV, AdV-3
	ヘルパンギーナ	48	41	CV-A2, CV-A4, CV-A10, EVA71, HRV, HSV-1
	咽頭結膜熱	58	45	AdV-1, AdV-2, AdV-3, AdV-54
	流行性耳下腺炎	8	0	
	感染性胃腸炎	26	9	AdV, NoV, SaV
	無菌性髄膜炎	11	7	CV-B5, PeVA3, HRV, HHV-3, HHV-5, HHV-6
	細菌	感染性胃腸炎	36	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	102	68	A群溶血レンサ球菌（T12型等）	
レジオネラ症	22	9	レジオネラ・ニューモフィラ	
マイコプラズマ肺炎	1	0		

CV：コクサッキーウイルス EV：エンテロウイルス PeV：パレコウイルス HRV：ヒトライノウイルス
 AdV：アデノウイルス HSV：単純ヘルペスウイルス HHV：ヒトヘルペスウイルス NoV：ノロウイルス
 SaV：サポウイルス

	2022年	症例数	検出数	検出病原体
ウイルス	インフルエンザ	22	18	AH3
	手足口病	47	40	CV-A6, PeVA1, PeVA3, HRV
	ヘルパンギーナ	0	0	
	咽頭結膜熱	0	0	
	流行性耳下腺炎	5	0	
	感染性胃腸炎	37	11	NoV, SaV, AsV, AdV
	無菌性髄膜炎	13	9	PeVA1, HHV-3, HHV-4, HHV-7, HRV, MuV（星野株）, SARS-CoV-2
	細菌	感染性胃腸炎	35	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	7	A群溶血レンサ球菌（T12型等）	
レジオネラ症	18	6	レジオネラ・ニューモフィラ	
マイコプラズマ肺炎	0	0		

CV：コクサッキーウイルス PeV：パレコウイルス HRV：ヒトライノウイルス NoV：ノロウイルス
 SaV：サポウイルス AsV：アストロウイルス AdV：アデノウイルス HHV：ヒトヘルペスウイルス
 MuV：ムンプスウイルス SARS-CoV-2：新型コロナウイルス

2 全数把握疾患の病原体検出状況

(1) E型肝炎（4類全数）

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数（神奈川県域・茅ヶ崎市・藤沢市）		
	全国	神奈川県	症例数	検出数	遺伝子型
2020	454	39	1	0	
2021	460	62	2	0	
2022	435	67	1	0	
2023	552	65	4	1	G3

(2) つつが虫病（4類全数）

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数（神奈川県域・茅ヶ崎市・藤沢市）		
	全国	神奈川県	症例数	検出数	血清型
2020	538	29	13	11	Kawasaki（7件）、Kuroki（4件）
2021	544	17	10	8	Kawasaki（4件）、Kuroki（3件）、UT（1件）
2022	492	26	16	12	Kawasaki（11件）、Kuroki（1件）
2023	434	12	20	7	Kawasaki（5件）、Kuroki（1件）、UT（1件）

(3) デング熱（4類全数）

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数（神奈川県域・茅ヶ崎市・藤沢市）		
	全国	神奈川県	症例数	検出数	血清型
2020	45	1	2	1	D1（1件）
2021	8	2	0	0	
2022	98	7	1	1	D3（1件）
2023	175	17	5	3	D1（2件）、D2（1件）

(4) 急性脳炎（5類全数）

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数（神奈川県域・茅ヶ崎市・藤沢市）		
	全国	神奈川県	症例数	検出数	検出病原体
2020	491	32	6	4	HHV-6, HHV-7, MuV
2021	338	17	2	1	HHV-6
2022	399	27	18	3	PeVA1, HHV-6, HHV-7
2023	643	40	4	3	CV-A4, HHV-4, HHV-7, SARS-CoV-2

HHV：ヒトヘルペスウイルス MuV：ムンプスウイルス PeV：パレコウイルス

CV：コクサッキーウイルス SARS-CoV-2：新型コロナウイルス

(5) 風しん (5類全数)

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数 (神奈川県・茅ヶ崎市・藤沢市)		
	全国	神奈川県	症例数	検出数	遺伝子型
2020	101	9	4	1	1E
2021	12	1	2	0	
2022	15	1	1	0	
2023	12	2	5	0	

(6) 麻しん (5類全数)

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数 (神奈川県・茅ヶ崎市・藤沢市)		
	全国	神奈川県	症例数	検出数	遺伝子型
2020	10	1	11	0	
2021	6	0	8	0	
2022	6	1	2	0	
2023	28	1	22	0	

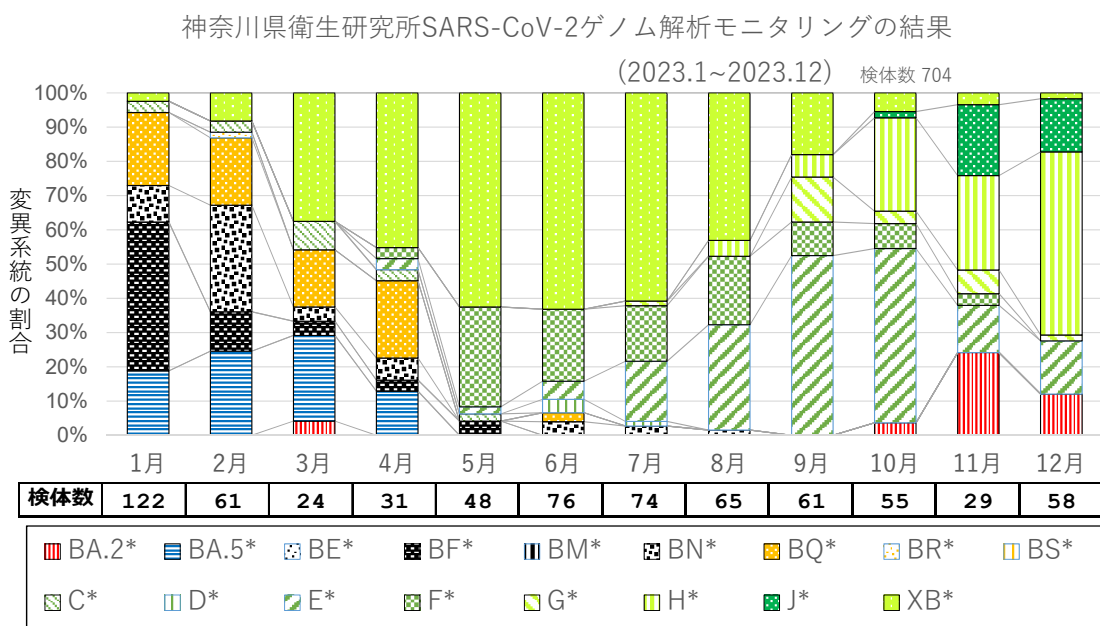
(7) 梅毒 (5類全数)

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数 (神奈川県)				陽性率 (確認検査陽性 数/検査数) (%)
			スクリーニング検査 陽性数	確認検査			
	陽性数	うち STS 陽性数					
		陽性数		陽性数	うち STS 陽性数		
2020	5,867	222	551	13	12	4	2.2
2021	7,978	336	426	20	15	12	3.5
2022	13,221	523	450	23	22	14	4.9
2023	14,906	659	623	26	25	15	4.0

(8) 後天性免疫不全症候群 (HIV) (5類全数)

年	報告数 (2023年は暫定)		検査数 (神奈川県)			陽性率 (確認検査陽性 数/検査数) (%)
			スクリーニング検査 陽性数	確認検査		
	陽性数	陽性数				
		陽性数		陽性数	陽性数	
2020	1,094	65	931	7	5	0.54
2021	1,053	67	656	6	5	0.76
2022	893	39	676	4	4	0.59
2023	943	49	830	6	5	0.60

神奈川県衛生研究所 SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果 (2023年1月～2023年12月 (暫定) まで)



*については後述
 ※12月データは2024年1月分7件も含む暫定値

神奈川県域で検出された変異系統(2022.7~2023.12(暫定))と、本解析における略称対応一覧

BA.2*	BA.2	BE*	BE.1	BQ*	BQ.1	E*	EG.1	G*	GJ.1.1	XB*	XBB.1
	BA.2.10		BE.1.1		BQ.1.1		EG.1.6		GK.1.1		XBB.1.11.1
	BA.2.12.1		BE.1.1.2		BQ.1.1.10		EG.10.1		GQ.5		XBB.1.15
	BA.2.18		BF.1		BQ.1.1.4		EG.2		GY.8		XBB.1.16
	BA.2.24		BF.10		BQ.1.1.46		EG.5		HF.1		XBB.1.16.1
	BA.2.3		BF.11		BQ.1.2		EG.5.1		HK.1.2		XBB.1.16.11
	BA.2.3.20		BF.11.5		BQ.1.2.2		EG.5.1.1		HK.13.1		XBB.1.16.17
	BA.2.75		BF.13		BQ.1.2.4		EG.5.1.14		HK.20.1		XBB.1.16.2
	BA.2.75.5		BF.14		BQ.1.2.5		EG.5.1.2		HK.22		XBB.1.16.20
	BA.2.86.1		BF.2		BQ.1.2.8		EG.5.1.3		HK.27.1.1		XBB.1.16.23
	BA.5		BF.21		BQ.1.3		EG.5.1.4		HK.3		XBB.1.16.4
	BA.5.1		BF.25		BQ.1.5		EG.5.1.6		HK.3.1		XBB.1.16.7
	BA.5.1.1		BF.26		BR.2		EG.5.1.8		HK.3.2		XBB.1.22
	BA.5.1.2		BF.5		BR.3		EG.5.2		HK.3.2.2		XBB.1.22.1
	BA.5.1.3		BF.5.1		BS.1.1		FK.1.1		HK.3.9		XBB.1.24.3
BA.5.1.5	BF.7	CH.1.1	FK.1.2.1	HU.1.1	XBB.1.42.2						
BA.5.2	BF.7.14	CH.1.1.1	FK.1.3.2	HV.1	XBB.1.5						
BA.5.2.1	BF.7.15	CH.1.1.3	FL.1.5.2	HV.1.1	XBB.1.5.1						
BA.5.2.1.2	BF.7.4.1	CJ.1.3	FL.10	JD.1.1	XBB.1.5.10						
BA.5.2.1.8	BF.7.5	CM.8	FL.10.1	JG.3	XBB.1.5.12						
BA.5.2.20	BM.1.1	CM.8.1	FL.14	JJ.1	XBB.1.5.41						
BA.5.2.21	BM.4.1.1	CQ.2	FL.15	JN.1	XBB.1.5.42						
BA.5.2.28	BN.1	CR.1.3	FL.2	JN.1.2	XBB.1.5.5						
BA.5.2.3	BN.1.1	DV.6	FL.20.1	JN.2	XBB.1.5.94						
BA.5.2.35	BN.1.2		FL.24		XBB.1.9						
BA.5.2.43	BN.1.3		FL.3.1		XBB.1.9.1						
BA.5.2.6	BN.1.3.1.3		FL.4		XBB.1.9.2						
BA.5.2.9	BN.1.3.2		FL.5		XBB.2						
BA.5.3	BN.1.5		FU.1		XBB.2.3						
BA.5.3.1	BN.1.9		FU.2		XBB.2.3.11						
BA.5.5			FY.1		XBB.2.3.2						
BA.5.5.1			FY.1.1		XBB.2.3.3						
BA.5.6			FY.1.2		XBB.2.3.6						
			FY.2		XBB.2.3.8						
			FY.3		XBC.1						
			FY.5		XB.1						
			FY.6		XBK						

赤字は最近1か月で出現した新規系統

- 2023年12月までに県域で185種の変異系統が検出された。すべてオミクロン株である。
- 組換え系統であるXB*系統(黄緑)は2023年1月から検出され、5月以来5割を超える占有率を示したが、最近は減少傾向にある。
- 代わって4月から出現し、9月には約6割を占めている様々なC*~H*系統もXB*系統の子孫にあたるため、5月から10月はほとんどの検体がXB*系統の系譜で占有された状態であった。
- EG.5系統“Eris”が、10月には6割超を占め、拡大傾向であった。特にEG.5.1.1の直系子孫であるHKは増加しており、年末にかけて様々な亜型が出現している。
- 7月にWHOがVOI(注視変異系統)に指定し、本モニタリングでは10月から出現したBA.2.86系統“Pirola”は、年末時点でも10-20%の一定の占有率を維持した。
- 8月にWHOがVOIに指定したJN.1系統もPirola系であり、本モニタリングでは12月から出現した。J*系統は11月以降20%程度の占有率を示し、今後の動向に注視が必要である。

※データの累積度平準化を目的として、掲載範囲を約1年間とさせていただきます。過去データについては旧資料をご参照ください。